



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和3年12月24日発行
 令和3年度 第24号

◆第2学期終業式における生徒への話◆

突然の分散登校や臨時休校で幕を開けた今年度の第2学期が、今日で終了します。9月の分を一気に取り返さなくてはならないというような雰囲気の中、昨年度は中止となったしまった修学旅行や宿泊学習を実施し、また、麻生中学校創立十周年にふさわしい行事として、音楽鑑賞会や教育講演会も創意工夫しながら開催することができました。少し話はズレますが、我々先生たちが、今年度はこのような麻生中学校にしようという取組をまとめた設計図のようなものがあり、それをグランドデザインと呼んでいます。このグランドデザインの中に、「知識を知恵に変え、実践知に変えていく」と記してあります。分かりやすく言えば、新型コロナウイルス感染症対策等で学んできた様々なことを、創意工夫しながら、少しでも構わないので、目の前にある取組をより良いものにバージョンアップしていくということです。



この点から今学期を振り返ってみると、何をやるにおいても、皆さん一人一人の表情にやる気と意欲がみなぎり、学習面でも運動面でも、そして行事の面でも輝かしい実践をし、確実に成果を残してくれたと思っています。学習面では、多くの先生方に皆さんの授業を見て頂く機会が数多くありましたが、「さすが麻生中学校生、すばらしい！」とお褒めの言葉をたくさん頂きました。運動面では、輝かしい結果を残すことのできた新人体育大会、男女そろって県大会に出場した駅伝競走大会、その頑張りは今後につながるすばらしいものでした。11月に行った「友輝祭」では、美しく整った歌声に感動を覚え、何度も目頭が熱くなりました。今、述べた様々な取組を通して感じたこと、それは、皆さんの持っている力は、まさに無限大だということです。まだまだ上を目指すことができるということです。そして、更に高い所を我が麻生中学校が目指すために、皆さん一人一人が、この年末という機会に、もう一度、自分自身を見つめ直し、自分の良さや改善点を自覚し、新年につなげていってほしいと思います。特に、3年生にとっては、中学校最後の冬休みです。進路も目の前に迫ってきました。昔から、「冬を制する者は受験を制す」と言われています。時間を有効に使い、最後まで粘り強く頑張ってください。最後に、間もなく新しい年を迎えます。期待と希望に胸を膨らませて、来たるべき新年をスタートしたいと思います。そして、令和4年1月11日の第3学期始業式を、みんな揃ってまたこの場で元気に迎えたいと思います。

◆第2学年宿泊学習◆



12月16日(木)・17日(金)、第2学年が、福島方面へ宿泊学習に出かけました。一日目は、今年度、「プロが選ぶ宿全国第1位」に輝いた母畑温泉の「八幡屋」で、「おもてなし・マナー研修」や「福島県研修」、「八幡屋PR研修」など様々なキャリア教育に関する学習活動を行いました。二日目は、「いわき震災伝承みらい館」の見学を行い、その後、小名浜の「まるかつ」にて昼食を摂り、最後の研修場所である、「アクアマリンふくしま」に向かいました。生徒たちは、「学校外でも礼儀やマナーを守り社会で大切なことを学ぶ」という学年目標をしっかりと意識し、適切な行動をとることができていました。

12月中旬実施となる宿泊学習は、長い教員生活の中で初めてのことです。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は、昨年度の反省を生かし、様々な取組を行ってきました。保護者の皆様には多大なるご理解とご協力をいただき、感謝しております。AI(※人工知能)の予想では、1月中旬頃に「第6波」が来るとの情報もあります。今後も引き続き感染症対策に留意されますようお願いいたします。



校長のつぶやき

保護者の皆様のご支援とご協力をいただき、本日、第2学期を終了することができました。新型コロナウイルス感染症による臨時休校からのスタートとなった今学期でしたが、生徒たちも職員も、「麻生中学校創立十周年に相応しい取組を！」を意識し、学習面、運動面、行事面において、確実に成果を残すことができたのではないかと思います。

さて、この冬休み、3年生にとっては受験に向けて様々なことを充電したり補充したりする重要な期間となります。1・2年生は、休み明けに実施される「茨城県学力診断のためのテスト」に向け、これまでの学習内容の復習に計画的に取り組むことが求められます。また、今年を振り返り、来年度に向けての抱負や展望をもつことも大切なことです。冬休みは期間的に短いため、一日一日を計画的にそして有意義に過ごしてほしいと思っています。保護者の皆様にとりまして、来る令和4年がすばらしい年でありませうご祈念申し上げます。

(文責：栗原秀雄)

